

第50回

神戸海星女子学院大学・短期大学 同窓会記念総会

会長挨拶

皆様 おはようございます。私は、海星青谷会会長の深井佳世子と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本日はお天気に恵まれ、このように多くの皆様が青谷会第50回記念総会にご参加いただきましたことに、心より感謝申し上げます。青谷会総会は この度 発足以来 50 回の節目を迎えることとなりました。約半世紀の歴史を重ね、作り上げられてきた活動は、いずれも、これに関わってこられた多くの先輩方の努力の結晶であり、それをご支持いただきました会員の皆様の、ご協力の賜物と思えます。その全ての方々に、青谷会を代表しお礼を申し上げます。

私は青谷会の会長の任をお預かりして2年となりました。この間、功利主義の世の中で、人として忘れてはならない近い人への思いやりや深い洞察を始めとし、いずれの活動にも海星らしさが生きていることを学ばせていただきました。この受け継がれてきた、伝統を次へとつなぐ使命に身の引きしまる思いがしています。

しかし、女性の置かれている環境は社会の変化に伴い、大きく変わりました。この美しい海星らしさをつないでいくためには時代に合わせ変革をすることも必要となります。

着任以来、私は同窓会を支えている役員が働きやすく、その意見を十分に汲み取れる環境づくりをめざしてきました。初年度はこれまでの活動を学ばせていただくとともに、役員会で意見を出しやすい会議運営に心がけました。2年目となりました昨年は、活動の改善に向けて努力してきました。

ここで、昨年度特に取り組みましたことを紹介させていただきます。まず Web 環境の改善を行い、新しいウェブサイトが7月に始動しました。これにより、より早く皆様に同窓会の情報をお届けできるようになりました。この新しいウェブサイトや facebook を是非ご覧ください。また、寄付金の扱いについては、目安となる基準を設けました。イベントなど、事業の余剰金は一旦本会計に戻し、寄付はこの基準を基に、役員会に諮った上で行なうこととなりました。大学祭には毎年「カフェテラス」を出店しています。その主な目的を同窓生の集いの場を設けることとし、今年度からは名称を「青谷会カフェ」に変更し、出店する予定です。

ここで、皆様に直接関わる変更のお知らせがあります。これまで同窓生にお送りしてきました慶弔電報は、年間1〜2通であること、そして、大学の事務所のお手を煩わせていることから、次年度以降中止することになりました。ご理解を賜われれば幸いです。また、皆様にお詫びがあります。昨年度末に発行しましたアルムネーの本部収支計算書に誤りがありました。寄付金収入、寄付金の欄が1132,890 円となっておりますが、正しくは、132,890 円です。訂正とお詫びを申し上げます。



今年度は、昨年度より取り組んできました改革に答えを出す年と考えています。

まず現在 10 冊に分けて管理しています青谷会の預金及び、在学生の奨学金に宛てています青谷会基金の通帳を4〜5冊程度に整理したいと考えています。これは低金利の中、管理経費削減と、安全性を高めるためです。

また、通信の担当しております名簿の管理に改善を加え、より正確で管理しやすいソフトの導入を計画中です。

講座の開催にも改革を行なう予定です。

さらに総会後のイベントは、これを担当するパーティー班の負担を軽減する方法を考えています。

次年度はこれまでと違った形のイベントが行なわれることも考えられますので、アルムネーやウェブサイトでお確かめの上、次年度も是非、ご参加いただきたいと思います。

長々と役員のお取り組みをお聞きいただきましたが、もう一点、紹介させていただきます。

今回の第50回記念総会はOGやパーティー班、役員が約1年間をかけ、心のこもった準備をしてきました。既に感謝のミサにご参加いただいた方もおられると思います。この後、総会終了後、会食を挟みまして、料理研究家の土井善晴先生をお迎えし、講演会を開催します。皆様にはお楽しみいただければ幸いです。

この節目の年に役員一同、青谷会の更なる発展の為に努力していくつもりです。会員の皆様のこれまで以上のご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、いつもご協力いただいております大学関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。

